

家庭の**LIFE TIPS**小技

カーテンのお洗濯編

洗濯しづらいカーテンをキレイにする **コツ**

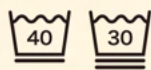
カーテンには、外から吹き込んでくる埃、花粉、カビの胞子などが付着していて、さらにはダニも潜んでいます。

アレルギーを引き起こす原因は、風に吹かれることによってカーテンから舞い上がり、

呼吸することによってアレルギー反応を引き起こしやすくなります。

カーテンに蓄積したアレルギーの基となる花粉などを取り除くために、カーテンを洗濯しましょう!!

主な洗濯マーク



洗濯機で洗う場合の液温や水流の弱さの表示。
数字は温度、下線は弱さを表します。二本線ならごく弱く。



P:パークロエチレンまたは石油系溶剤でのドライクリーニングが可能。
F:石油系溶剤のドライクリーニングのみ可能。
Wはウェットクリーニング可能。下線は「弱く」。



漂白剤の使用表示。
塩素系/酸素系
どちらも使用可能。



酸素系のみ使用可能。
塩素系は使用できません。

※マークは一例です。

洗えるかどうかの確認



→ 洗濯機OK



→ 手洗いOK



→ 家庭での洗濯NG



自宅で洗濯出来るか、
クリーニングに出すかを見わけける

1 洗濯表記

2 一回でどれくらいの洗濯ができるの？

カーテン地は水を含むとたいへん重くなるので、150cmを超えると自宅での洗濯は、難しくなります。
あまり多すぎる量を洗濯機で洗うと、タンブラーの水流の回転に無理が生じたり、脱水の時にカーテンが片寄ってタンブラーがガタついて動かなくなってしまうことがあります。未経験の方は、できれば小さいものを洗ってみることを始めてみましょう。
ドラム式の洗濯機の場合も同じような問題があるので注意してください。

3 洗濯の手順

① カーテンレールから外す前に、軽く掃除機をかける

普段のお掃除で床には掃除機をかけてもカーテンにはホコリがついているはず。レールから外す前に、軽く掃除機をかけておきましょう。

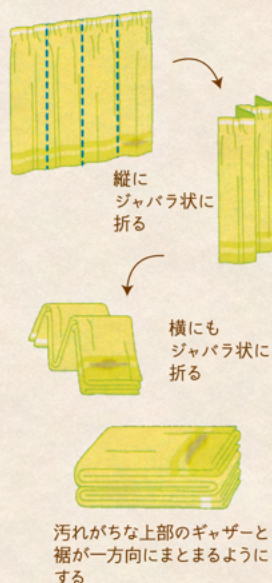
② カーテンを寄せる

ヒダを整え、プリーツを均一にします。

③ カーテンレールの留め具から外す

プリーツが崩れないように片手でしっかり持ち、フックをレールからはずしていきます。

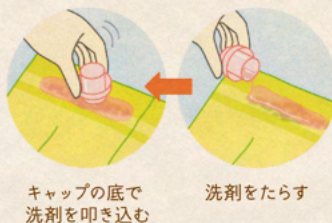




洗濯表示に「洗濯ネット使用」と書かれているものや、レースのカーテン、デリケートな素材のカーテンは、洗濯ネットに入れて洗います。
カーテンはジャバラ状にたたみ、汚れが気になる部分を表にして、洗濯ネットに入れます。

6 洗濯ネットに入れる

カーテン上部のギャザーや裾の部分が汚れていたら、気になる部分に洗剤の原液をつけて、キャップの底で叩いてしみ込ませておきます。



キャップの底で洗剤を叩き込む

洗剤をたらす

5 裾など気になる汚れは「前処理」

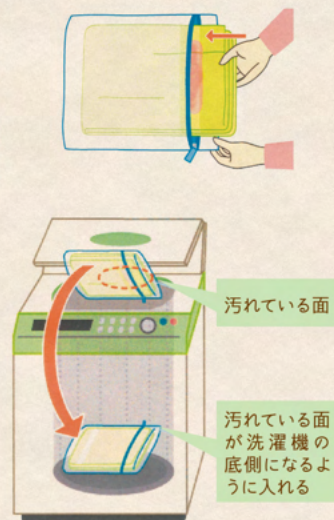
カーテン布地に差し込まれているフックを一つ一つ取り外します。
フックをつけたまま洗濯するとフックが布地（とくにレース部分）に引っかかり生地が破れてしまうので、フックは全部外してください。

フックは無くならないように保管するようにしましょう。



4 フックを取り外す

洗濯機に入れる向きもポイント。
洗濯機はかくはん羽根付近が最も機械力が強く、汚れが落ちやすいので、縦型洗濯機の場合、汚れている面の底側に向けて入れて洗いまししょう。



汚れている面

汚れている面が洗濯機の底側になるように入れる

7 コースを選択

洗濯表示を確認し、洗濯機の取扱説明書にしたがってカーテン洗いに最適なコースを選びます。
汚れがひどい時は、洗濯表示で「液体酸素系漂白剤」が使用可能か確認してから、適量入れて洗います。洗濯中に洗濯液が真っ黒になるようななら、「二度洗い」がおすすめです。

8 柔軟剤で仕上げる

「柔軟剤」には静電気防止効果があるので、花粉やホコリが付きにくくなり、洗濯ジワを防ぐ効果もあるので、よりキレイな仕上がりになります。柔軟剤は洗濯開始するときに「柔軟剤」の投入口に入れておきましょう。

9 縫い目を伸ばす

洗濯ジワや型くずれを防ぐため、脱水後はすぐに取り出して、手で縫い目を伸ばします。

4 乾かす

カーテンレールに干す

干す際には実は使えるのがカーテンレール。うす手のカーテンはカーテンレールに干すと、カーテン自体の重さで全体のシワが伸びて、きれいに仕上がるだけでなく、干す場所も取りません。暖房を使う冬の時期で人が出入りする部屋ならすぐに乾きます。ただし、重い厚手のカーテンは、カーテンレールに負荷がかかるので、まずは洗濯竿に干すのがおすすめです。
また、干す前に窓ガラスも掃除して、汚れがつかないように注意するのもお忘れなく。



おすすめ人気商品

eco friend + α

エコフレンド プラス アルファ



人に環境にやさしい、

+ α の洗剤

つけ置くだけで生地を傷めずカーテンがきれいに

お部屋の中で実は壁より汚れがちなカーテンを簡単に漂白・除菌。合成界面活性剤不使用なので人にも環境にもやさしく、小さなお子様のいるご家庭や、敏感肌・アトピーの方にもおすすめ。

ecofriend+α
レースカーテン洗濯粉
(100g×2包)

〈使用量の目安〉
1袋(100g)にぬるま湯10L
洗浄液にレースカーテン1枚を浸け
2時間以上放置

